

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
54	東京造形大学	ユーザーセンタードデザイン	玉田 俊郎	2	前期	木	14	10:50～12:30	東京造形大学	10

【到達目標】

ユーザーセンタードデザインは製品デザイン、商品デザイン、サービスデザインにおいて今後基調となる重要なデザインの考え方である、本講義を通してユーザーセンタードデザインへの認識とデザインのアプローチを理解できることを到達目標とする。

【授業の概要】

デザインの機能や役割は、近年著しく変化し、新たな方法論とシステムの構築が求められている。社会構造と産業構造が変化し、大量生産・大量販売・大量消費を前提としたシステムとデザインは既に過去のものとなり、デザインはより社会的でユーザーとモノ、サービス、環境を相互に関係づけ、問題解決を図る方法として認識されるようになった。いわゆるユーザーセンタードデザイン(人間中心の設計とデザインの考え方)の流れが加速している。その具体的な表れとしてユニバーサルデザインがある。本授業ではユニバーサルデザインの背景や理論、方法論を理解し、新たなデザインの視座を持つことを目的とする。

【授業内容】

1. オリエンテーション、ユニバーサルデザインの背景を考える、現代の時代状況
2. ユニバーサルデザインの事例を通して
3. ユニバーサルデザインの事例を通して
4. ユニバーサルデザインの体験と評価:デザインの問題とは
5. ユニバーサルデザインの体験と評価:デザインの問題とは
6. まとめ:ユニバーサルデザインの視座
7. ユニバーサルデザインの方法と展開
8. ユニバーサルデザインの方法と展開
9. ワークショップ:ユニバーサルデザインの実践
10. ワークショップ:ユニバーサルデザインの実践
11. ユニバーサルデザインのまとめ
12. ユニバーサルデザインのまとめ
13. ユニバーサルデザインの提案発表
14. ユニバーサルデザインの提案発表

【成績評価方法】

出席状況(40%)、授業に対する積極性(20%)、提出物の内容(40%)で評価する。
欠席が授業回数の1/3以上の場合は評価の対象にならない。

【教科書】

使用しない。(適宜授業時にプリントを配布する)

【参考書、教材等】

授業内で適宜紹介する。

※ この授業は、4/16(木)が初回です。